

広報



AJISU

あじす

1982

1 / 1

№.361

広報あじす 毎月5日 発行
お知らせ版 毎月20日 発行
山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 4111番(代) ☎754-12

印刷 よしの印刷株式会社



賀正

ぼくたち

イヌどし

(井関小学校五年生)

あけまして

おめでとうございませす

各種懸案の実現に向つて

新年おめでとうございま 感謝いたします。

す。 中国の古詩に

今年も私も町民一同が 「歳月は人を待たず」とい う詩がありますが、今から トーとして唱となえてきました

年頭の辞

阿知須町長 三好正之

私は町長に就任いたしま してより早や二度目のお正 月を迎えることになりまし 今日私どもの心も変りな 活力とうるおいのある町」 た。この一か年の間皆様方 いことを、当時の代表的詩 に向つて、私ども町民が一 の温かいご支援とご鞭撻に 人であります陶淵明はよく 丸となつて努力して参りた より、無事町政にたずさわ 表現していると思ひます。 いと思ひます。 町政にたずさわる私ども

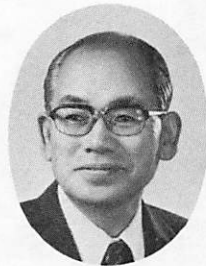
力を合わせて町づくり…団体代表者の抱負

新しい年を迎えると誰もが新たな希望に胸をふくらませますが、町内の各種団体の代表者ら は、どんな抱負や希望をもつておられるのでしょうか。それぞれの立場から新しい年にかける 意気込みを述べていただきました。(敬称略)

日、一刻の大切なことをつ ぐく感ずるものでありま す。 今年阿知須町は、かね

一同も一生懸命町政ととり 組み、本町将来の発展をめ ざして各種の懸案実現のた めに着々と成果をあげて参 る所存であります。

なにとぞ今年も変らざる 心よりお願い申し上げます。 年のご挨拶といたします。



新たな産業運動を起す時も

既存産業を強化発展させる場合 ても、決め手となるものは住民 ぐるみの協力です。本年は千拓 の浮上にあわせ、町民全体の連 帯感の中で、商工会地域ビジョ ンを指導事業、一般事業に展開 して、産業を通じ、阿知須町へ



阿知須町役場

- 町長 三好正之
- 助役 林幸年
- 収入役 藤田研介

阿知須町教育委員会

- 委員長 工藤靖夫
- 委員 芥川貞一
- 委員 野田憲章
- 委員 井本操
- 委員 正司和夫

阿知須町議会

- 議長 福岡實
- 副議長 長久清忠
- 総務委員長 砂村猛夫
- 副委員長 野村舒泰
- 委員 新田悦三
- 委員 松浦有朋
- 委員 重村隆夫
- 委員 松本重徳
- 委員 石川二郎
- 委員 竹重方一
- 委員 上野政藤
- 委員 沢田隆夫
- 委員 菊本文男
- 委員 石川正夫
- 委員 片山昭治
- 委員 福増義昭
- 委員 中野新一郎
- 委員 中野伊三郎
- 委員 松浦有朋

阿知須町監査委員

- 委員長 片岡逸雄
- 委員 竹原繁雄
- 委員 岡本守
- 委員 長尾俊治
- 委員 酒井好孝
- 委員 田村三正
- 委員 前野千代治
- 委員 益弘吾一
- 委員 松崎照雄
- 委員 中戸剛
- 委員 片山昭治
- 委員 小野勝久
- 委員 河村金作

阿知須町農業委員会

- 会長 片岡逸雄
- 副会長 竹原繁雄
- 委員 岡本守
- 委員 長尾俊治
- 委員 酒井好孝
- 委員 田村三正
- 委員 前野千代治
- 委員 益弘吾一
- 委員 松崎照雄
- 委員 中戸剛
- 委員 片山昭治
- 委員 小野勝久
- 委員 河村金作

阿知須町選挙管理委員会

- 委員長 木原百合雄

✓の飛躍に貢献し、町民と共に新しい土台の棟上げをめざしたいと思えます。

阿知須町商工会会長

西中 豊



農業をとりまく環境は年々厳しさを増しております。特に日本農業破壊の海外農畜産物の輸入増大に対しては農協組織あげて阻止せねばならないと考えています。本年は地域農業振興計画のまとめの年であり、多様化した本町農業の将来の方向づけ、農用地有効利用対策等をどう進めるかむづかしい問題ですが、皆様のご協力を得ながら進めたいと思えます。

阿知須町農業協同組合

組合長 河村 金作



高度経済成長と科学技術の発達により阿知須町の家庭内も文化的になり私たちの生活は物質的に豊かになりました。その反面自然環境は破壊され、現在空カシ公害や家庭排水による水質汚濁が社会的な問題となっております。行政指導と環境連組織の充実と実践力により公害問題が解決されてこそ真の文化生活といわれます。

町民のみなさんの意識の高まりと積極的な協力体制により明るい環境づくりを推進していきたいと思っております。

阿知須町環境衛生組合連合会

会長 酒迎 道義



獲る漁業からつくる漁業への転換期にある漁業組合としては車えび、かれいの中間育成、アサリの増殖等に県水産事務所や町の指導のもとに組合員が一致団結して鋭意努力し、これが成功を実現させたい。念願の漁港も一日も早く着工完成を願っています。

阿知須漁業協同組合

組合長 藤重 春人



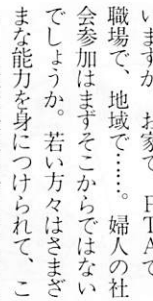
「あたたかいふるさとづくりは子ども会活動から」「豊かな子ども会活動はたくましい防長つ子を育てる」をスローガンに、今年毎月第三日曜日の子ども会活動の日の実践を定着させた

い。中学生の子ども会への積極的参加、単子子ども会に一名の指導者、一名のジュニア・リーダーを確保することについても積極的に取り組むたい。

「よりよい社会を築くために婦人の社会参加をはかろう」、これは山口県連合婦人会の重点目標の一つです。

阿知須婦人会会長

縄田ユキコ



昨年倍しご協力を頂いて婦人自体の教養を高めることに努力し、あらゆる分野への婦人の参加をめざします。そのために会員が力を合せいろいろな苦しみ克服して、家庭を社会を少しでもよくするよう婦人会組織

阿知須婦人会会長

縄田ユキコ



の力で取り組みたいと思えます。井関婦人会会長 重田 政江

阿知須町固定資産評価審査委員会

委員 竹代徳太郎



高齢者が増加することはおめでたいことであるが、老人としても責任のあることを自覚せねばなりません。クラブ活動において熟年者として、あらゆる経験を発揮して地域社会にますます貢献することを願っています。

老人クラブ連合会会長

伊藤 正雄



子ども会育成連絡協議会

会長 釈野 憲章



シオンをはかり、自から社会に積極的に参加できる和を持った団体を築き上げるために、四十名の団員が手を取りあつて頑張りたいと思えます。

阿知須町青年団

団長 桂 直樹



仲間づくりをテーマに毎年頑張っていますが、今年はそのに加えて、地域とのコミュニケーション



- 委員 竹代徳太郎
- 委員 松本 俊
- 委員 蔵谷 寛
- 委員 岡村 太助
- 委員 藤田 安治
- 委員 松本 俊
- 委員 藤井 儀一
- 委員 平海 武二
- 委員 真重 章

- 阿知須町広報委員会委員長 藤井 儀一
- 委員 松本 俊
- 委員 藤田 安治
- 委員 松本 俊
- 委員 藤井 儀一
- 委員 平海 武二
- 委員 真重 章

- 阿知須町民生児童委員協議会
- 総務 松浦 正勝
- 副総務 古田 隆助
- 委員 山田 梅子
- 委員 柳井美保子
- 委員 中尾 元治
- 委員 中川 芳子
- 委員 松代 恒二
- 委員 浅田シズコ
- 委員 藤本 豊弼
- 委員 福重 健二
- 委員 田中ハナコ
- 委員 井上ミサホ
- 委員 藤村 見明
- 委員 福永清二郎
- 委員 片山 節子
- 委員 芥川 尚雄
- 委員 橋本 正夫
- 委員 野村 舒泰
- 委員 渡辺 利彦
- 委員 中原 謙二

- 阿知須町小学校 校長 兼重 一
- PTA 会長 岡村久寿男
- 校長 安村五男也
- PTA 会長 山根 敏英
- 小郡警察署阿知須派出所 所長 時重 桂
- 阿知須町消防団 団長 河村 豊
- 阿知須町社会福祉協議会 会長 重村 勇
- 小郡交通安全協会阿知須支部 支部長 福岡 實

- 人権擁護委員(行政相談員)
- 人権擁護委員 野村 舒泰
- 阿知須中学校 校長 渡辺 利彦
- 育友会会長 中原 謙二
- 阿知須小学校 校長 兼重 一
- PTA 会長 岡村久寿男
- 校長 安村五男也
- PTA 会長 山根 敏英
- 小郡警察署阿知須派出所 所長 時重 桂
- 阿知須町消防団 団長 河村 豊
- 阿知須町社会福祉協議会 会長 重村 勇
- 小郡交通安全協会阿知須支部 支部長 福岡 實

- 阿知須町青年団 団長 桂 直樹
- 阿知須町商工会 会長 西中 豊
- 阿知須町環境衛生組合連合会 会長 酒迎 道義
- 阿知須漁業協同組合 組合長 藤重 春人
- 阿知須町農業協同組合 組合長 河村 金作

- 阿知須町固定資産評価審査委員会
- 委員 岡村 太助
- 委員 藤田 安治
- 委員 松本 俊
- 委員 藤井 儀一
- 委員 平海 武二
- 委員 真重 章

- 阿知須町民生児童委員協議会
- 総務 松浦 正勝
- 副総務 古田 隆助
- 委員 山田 梅子
- 委員 柳井美保子
- 委員 中尾 元治
- 委員 中川 芳子
- 委員 松代 恒二
- 委員 浅田シズコ
- 委員 藤本 豊弼
- 委員 福重 健二
- 委員 田中ハナコ
- 委員 井上ミサホ
- 委員 藤村 見明
- 委員 福永清二郎
- 委員 片山 節子
- 委員 芥川 尚雄
- 委員 橋本 正夫
- 委員 野村 舒泰
- 委員 渡辺 利彦
- 委員 中原 謙二

- 阿知須町小学校 校長 兼重 一
- PTA 会長 岡村久寿男
- 校長 安村五男也
- PTA 会長 山根 敏英
- 小郡警察署阿知須派出所 所長 時重 桂
- 阿知須町消防団 団長 河村 豊
- 阿知須町社会福祉協議会 会長 重村 勇
- 小郡交通安全協会阿知須支部 支部長 福岡 實

- 阿知須町青年団 団長 桂 直樹
- 阿知須町商工会 会長 西中 豊
- 阿知須町環境衛生組合連合会 会長 酒迎 道義
- 阿知須漁業協同組合 組合長 藤重 春人
- 阿知須町農業協同組合 組合長 河村 金作

- 阿知須町固定資産評価審査委員会
- 委員 岡村 太助
- 委員 藤田 安治
- 委員 松本 俊
- 委員 藤井 儀一
- 委員 平海 武二
- 委員 真重 章

- 阿知須町民生児童委員協議会
- 総務 松浦 正勝
- 副総務 古田 隆助
- 委員 山田 梅子
- 委員 柳井美保子
- 委員 中尾 元治
- 委員 中川 芳子
- 委員 松代 恒二
- 委員 浅田シズコ
- 委員 藤本 豊弼
- 委員 福重 健二
- 委員 田中ハナコ
- 委員 井上ミサホ
- 委員 藤村 見明
- 委員 福永清二郎
- 委員 片山 節子
- 委員 芥川 尚雄
- 委員 橋本 正夫
- 委員 野村 舒泰
- 委員 渡辺 利彦
- 委員 中原 謙二

- 阿知須町小学校 校長 兼重 一
- PTA 会長 岡村久寿男
- 校長 安村五男也
- PTA 会長 山根 敏英
- 小郡警察署阿知須派出所 所長 時重 桂
- 阿知須町消防団 団長 河村 豊
- 阿知須町社会福祉協議会 会長 重村 勇
- 小郡交通安全協会阿知須支部 支部長 福岡 實

- 阿知須町青年団 団長 桂 直樹
- 阿知須町商工会 会長 西中 豊
- 阿知須町環境衛生組合連合会 会長 酒迎 道義
- 阿知須漁業協同組合 組合長 藤重 春人
- 阿知須町農業協同組合 組合長 河村 金作

歳出は十九億二千万円 一般会計

五十五年度の町の台所

五つの特別会計とも黒字

昭和五十五年度の町一般会計をはじめ五つの特別会計の決算が十二月定例町議会にて認定されました。

▽一般会計

一般会計は歳入総額二十一億三千三百四十一万八千円(前年比三二・四%)増。歳出総額十九億二千五百六十四万四千円(前年比三四・七%)増で差引き二億七千七百七十七万八千円の黒字となりました。

まず、歳入についてみると、多い方から町税、地方交付税、

▽特別会計

本町の特別会計は五つあります。これを事業別にみると

▽国民健康保険事業 歳入総額三億五千七百七十三万八千円、

歳出総額二億八千六百十五万一千円、

歳出総額二億八千六百十五万一千円、

歳出総額二億八千六百十五万一千円、

歳出総額二億八千六百十五万一千円、

歳出総額二億八千六百十五万一千円、

歳出総額二億八千六百十五万一千円、

町債、国庫支出金、県支出金の順です。

町税は歳入総額の二二・九%で、町民税(個人・法人)と固定資産税で約八〇%を占めています。

次に地方交付税が一八・三%、町債は一六・八%、前年度より四七・五%ふえています。これは町公民館建設や井関小増改築工事などのために長期借入れをしたもので、町債の現在高は十一億四千四百四十四万四千円です。

また、国庫支出金は一五・四%、県支出金は一〇・二%でした。

千四百九十九万八千円に対して歳出総額四千五百五十七万三千円で二千三百三十三万五千円(黒字)の

歳出の主なものは須田橋水道管架設工事費百一十九万九千円、

第三水源池ポンプ施設移動工事百六万円、

宇部市から買った水の代金一千八百七十一万五千円など、

▽交通災害共済事業 歳入四百五十九万八千円、

歳出七百七十七万二千円、

共済見舞金は十七件で七十九万三千円でした。

加入者は四千七百六十人で町民全体の五六・九%。

▽同和地区住宅資金および同和福祉援護資金 住宅資金は二百八十八万六千円、

貸付け実績は一件二百五十万円、

歳出の内訳は教育費が六億七千五百四十六万八千円で全体の三五・一%、

主な事業は井関小増改築工事が一億三千五百万円、

阿知須中グラウンド東側築堤緑化が二百五十万円などです。

農林水産業費は農村総合整備モラル事業で一億四千万円、

堆肥センター建設補助が一千万七千六百六十六円、

異常気象による水稲農薬補助に百七十四万六千円、

牧草收穫機導入補助に百七十五万円などです。

土木費では二億七千二百三十六万五千円で、

全体の一四・一%、

主な事業は参宮線道路改良工事の三千八百万円、

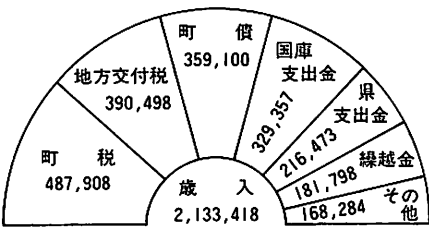
縦貫線改良工事の一千五百四十七万六千円。

総務費では財政調整基金

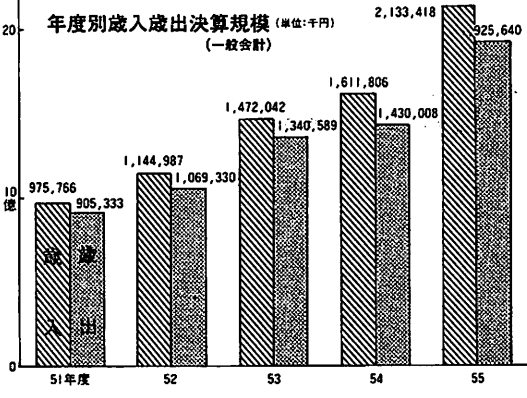
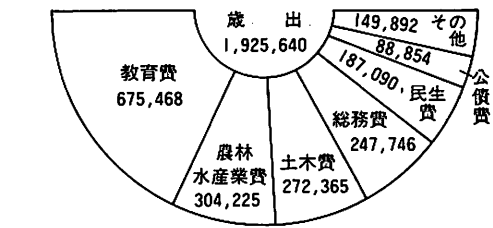
として四千万円積み立てました。

民生費は仙在地区排水工事業費の四百十九万円や敬老年金(二百九人)二百二十五万四千円(二百九人)百二十五万四千円が大きな支出でした。

公債費は長期借入れの償還金が八千八百八十五万四千円でした。



一般会計歳入歳出決算状況 (単位:千円)



防犯連絡所指導委員会		阿知須町体育協会	阿知須婦人会	井関婦人会	青年同志会	青年団	老人クラブ連合会	子ども会育成連絡協議会	母子福祉連合会	連族会	更生保護婦人会	環境衛生組合連合会	健康づくり推進協議会	阿知須町農協同組合	阿知須漁業協同組合理事長	阿知須町商工会	吉南信用金庫阿知須支店支店長	山口銀行阿知須支店支店長	阿知須郵便局	阿知須郵便局	同仁病院	共立病院	白松苑
重村 勇	三好 正之	糰田 ユキコ	重田 政江	上野以志夫	桂 直樹	伊藤 正雄	沢野 憲章	井上ミサホ	飯田 宏史	尾上 孝子	酒田 道義	岡村 牧恵	河村 金作	藤重 春人	西中 豊	浅田 哲雄	原田 賢治	伊藤 俊彦	兼定 彰	三好 正規	伊藤 收		

(区)長 納税組合長
 小古郷東 村田 正人
 小古郷西 藤本 寿輔
 小古郷南 浜中 一豊
 前山 市原 稔
 北祝 市原 米一
 南祝 市原 米一
 元祝 市原 米一
 南祝 市原 米一
 元祝 市原 米一
 南祝 市原 米一



栄養推進員ペンリレー...①

お正月の献立も健康を考えると

お正月の食べ物といえば、おせち料理とお雑煮に代表されましよう。お餅は私の家の場合、ことしもキネでつきました。以前は餅つき機でついたこともありますが、キネの方がねばりがあり、味もよく、子どもたちも楽しみながら手伝ってくれるので、これに変えました。

さて、そのお餅ですが、成分の大部分はデンプンです。だから栄養素は期待できませんが、他の野菜類、肉類と合わせて食べることで栄養、カロリーとも高い食べ物となります。しかも小さなお餅でもごはんの量に比べると相当なもので、腹もちもよいことはご存知のとおりです。雑煮以外の食べ方としては、白味噌と砂糖を合わせたタレにつけて焼く「ごへい餅」、醤油と黒砂糖に片栗粉のつろみをつけた「たらし団子」、のりを巻いた「いそべ巻き」、きな粉をまぶした「あべ川餅」、あんを包んだ「大福餅」、よもぎを入れた「草餅」と、いろいろ楽しむことができます。お餅のカビは最近、医学的に

いろいろとりざたされていますが冷凍庫に入れておけば、カビの心配もなく、一年中つきたてのような感じでした。ご存知のことです。

もう一つ、おせち料理ですがこれは野菜類が少なく、蛋白質の多いものになりがちです。したがって胃がもたれ気味になりますので、鍋物、すきやき風、ポトフ風のものにする、いやでも野菜類をとるようになりませう。七草がゆをたべるのは胃が弱ったうえに、新鮮な野菜が少ないので、胃をいたわり、しかも健康を配慮した先人の生活の知恵だといわれています。健康を考える献立、これがいちばんの料理自慢といえます。

(南祝・竹原 興子)



西条花つくりの会が表彰

環境庁と山口環境美化財団から

西条花つくりの会(中村民郎会長、六十世帯)はこのほど環境庁と山口放送環境美化財団から表彰を受けました。同会は地区の花壇七か所(九



十二平方メートル)に花を植えたり、地区内の清掃作業をして地区の環境美化に努力しているのが評価されたもの。

視聴覚教材コンクール

で町教委が入選

県下の教育関係者が制作した「視聴覚教材コンクール」がこのほど県教育庁主催で行われ本町教育委員会のスライド「おらがまち あじす」が入選しました。

みんなで花だんの手入れ

このスライドは阿知須町の生いたちから現在まで、歴史をたどりながら、現在の阿知須の風景や建物、社会活動の状況など写したもので、撮影は山田隆司史員が担当し、全編三十五分までとめています。このスライドは社会教育の学習や講座で活用する予定です。

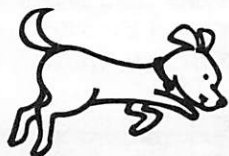
ほの学校 わたしの学校

- 9日 部落児童会
- 11日 給食開始
- 14日 貯金・保険納入日
- 18日 参観日
- 19日 校内読書ノートコンクール

- 2月5日 給食費集金日
- 6日 校内マラソン大会(干拓)
- (井関小)
- 11日 給食開始
- 12日 貯金日
- 16日 ふるさと学習
- 21日 参観日、進学説明会(六年)
- 29日 持久走大会
- 2月6日 ふるさと学習

(阿知須中)

(三年)



町の住民登録人口

(56年12月25日現在)	前月比
世帯 2,225人	-3
人口 8,389人	+4
(男 3,931人 女 4,458人)	
(国勢調査 昭和55年10月1日)	
世帯 2,283世帯	
人口 8,327人	
(男3,887人 女4,440人)	

焼青仙引向源河杖野井赤浜岡門旦旦旦岩岩岩岩岩	沖の飛砂砂砂	浜
野畑在野関河内川口関迫表松北西東上辻	郷郷郷	原
石末有釈齊伊長岡小米飯古大藤中中武田上松中藤藤藤藤	川郷郷郷	甲
川末富野藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤	郷郷郷	川
勇正一明良定弘章達哉緑正夫勝義英夫義明政吉	郷郷郷	清
同上末柳田森長兼田蔵師河山安深伊上中石山小藤藤藤藤	郷郷郷	治
同上永井中重尾重重田富井崎崎崎崎崎	郷郷郷	良
		典

ふれあい 広場



「ふれあい広場」はみなさんのページです。
町政への提言や身近な話題、絵画、写真など町企画室(有線二四二)へお寄せください。

千草会

会員相互の交流と ボランティア活動

昨年の秋、千草会が町の福祉大会の席ではからずも表彰の栄に浴したことをまずお礼申し上げます。有難うございました。ささやかな活動しかまだしていません。また、その時、当会発起者の野上さんが、体験発表として会の足跡を詳しく話されましたので、記憶の新しい方もおありかと思いますが、少し紹介させて戴きます。

会が結成されて四年目です。会員の心の交流を深めることに

最初は重点を置いての集りでしたが、次第にボランティア活動と併行しての会となりました。暇のとき集まって人形を作り、あちこちの施設を訪問する時、お土産として持って行きます。お話し相手しながら肩をさすって差し上げたり、踊りを披露したりして喜んでいただいています。しかし、お年寄りからは私共が教えられることが多い、よい勉強になったと有難く思っています。

隣接地の山陽荘(八月一日「洗濯物たたみ」)に通うようになって一か年になります。また会員の中から「施設の方に年賀ハガキを」と言う案が出て早速全員で手分けして書きました。これが縁となつて、愛のハガキ文通が始まるのではと夢をふくらましていた昨今です。

現在会員二十六人、野上さんを中心に「和顔愛



語」をモットーに智恵を出し合っている、布施の心で進みたいと念じています。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(縄田北区・三浦正子記)

はりきってまじ グループ紹介

短 歌

御題「橋」に

よせて

三吉 琴
小春日をゆきゆきて一つの橋渡る水に棲むものを覗きなどして

松尾 君代

週一度の和裁講座に通る橋今日

は日差しがやさしく照らす

藤重 アヤ子

方便山の頂より架かる虹の橋うすれし所を鴨の飛びゆく

木原 百合雄

薩摩発ち博多に向ふ機に居りて天草五橋箱庭に見ゆ

砂村 ヤス子

深緑に金色の橋架かりたる御題の茶碗手に受けて見る

松代 二郎

昭和橋水涸れし下に驚一羽啄む

白しわれ渡るとき

長谷川 さつき

早朝の流れ渦巻く冬海関門大橋日暮れむとして

正司 ウメノ

再びは来ることなけむロンドン橋をバスより振り返り見る

渡辺 宮子

鯉群るる心字池に朱色の影ゆれて未来の橋というが架かれり

平海 アサノ

棧橋を渡りては漁物を運び来る漁夫らに賑はふ朝の魚市場

桜井 文子

追ひ風は向ひ風となる橋の上身体ちぢめてペタルを踏み

村井 薫

君の言葉に和ぎゆく吾が別れ来て夕光明るき歩道橋渡る

石田 サダ子

朝露に輝やく歩道橋渡るとき出店の鍵がポケットに鳴る

師井 泰枝

松材の厚き板橋渡り来て神話の歴史持つ内宮に詣つ

阿知須中でLL教育

生きた英語を学ぶ

阿知須中学校の視聴覚室に英語教育機器(LL教育)45台が2学期の終りに設置されました。LL教育は「読めても話せない英語」から脱け出すためテープやレコードを通して、生きた英語を学習し、「聞く力」「話す力」を伸ばしていこうというのがねらいです。この機器は、県下の中学校で8番目にとり入れられたもので費用は600万円(国の補助300万円)。



▲LL機器で英語のお勉強

輪飾りづくりに挑戦 井関小のふるさと学習

お正月を控えた2学期の終りに井関小学校の四年生以上が輪飾りづくりに挑戦しました。

これは、ふるさと学習の一環として取り組んだものでこれまで水・紙鉄砲、竹馬、ゾウリ等の作り方を学んでいます。

輪飾りづくりは野口地区のお年寄り七人が先生。子どもたちは家から



▲どうするのかな……

持ち寄ったわらでお年寄りに手ほどきを受けながら、馴れない手つきでつくり上げました。

絵で見るわが町

(12月1日現在) () カッコ内は55年
世帯 2,228戸 (2,216戸)
人口 8,385人 (8,380人)



白黒テレビ 115台(155台)
カラーテレビ 2,032台(1,985台)



局線電話 2,191台(2,109台)
有線電話 1,676台(1,689台)



軽自動車 1,367台(1,237台)
二輪・原付 1,098台(1,081台)



簡易水道加入戸数 1,284戸
(1,251戸)



電灯1世帯1か月 198KW/H



タバコ1人1日 6.0本(7.0本)



交通事故 年間98件(90件)



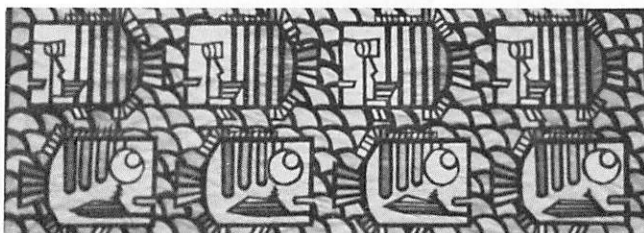
建築 年間137件(156件)

**県学校美術展
に十人が入賞**

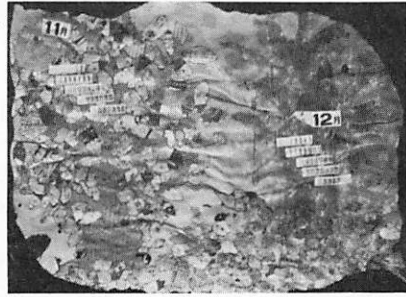
県と県教育委員会などがこのほど主催した第三十四回山口県学校美術展観会で町内小中学校から十人が入賞しました。入賞者はつぎのとおり。(敬称略)

- ◇デザイン部の部▽推奨 西村好司(阿知須中一年) 藤田幸子(井関小三年) 蔵谷明美(阿知須小一年)▽入選 河崎貴子(阿知須中一年)
- ◇絵画部の部▽優良 部坂佳珠(阿知須中二年) 野村洋志(井関小三年)▽入選 三村浩志(阿知須中三年) 長谷健一(阿知須中二年) 中野宏樹(阿知須小一年)
- ◇彫塑・工作・工芸部の部▽入選 角間多聞(阿知須小四年)

推奨 阿知須中1年 西村好司
▼「魚をもとにした平面構成」



推奨 井関小三年 藤田幸子
▼「カレンダー」



推奨 阿知須小一年 蔵谷明美
▼「かにさんがいっぱい」



**町消防団長に就任の
河村 豊さん(五)**
— 恵比須区・会社役員 —



故中田光人団長のあとを受けて戦後四代目の消防団長に就任。本町の消防団員の総帥となった。発令は十二月一日付け。それまでは第一分団(阿知須浦)の分団長であった。

「消防団員になったのは二十二年一月。ちょうど三十五年にナリマスノ。手押しポンプのときから現在の消防車まで、消防機器の近代化と共に歩んできた感じです。」

本町消防団の場合、団長、副団長、分団長、副分団長を町長が任命し、他の団員は町長の承認を得て団長が任命することになっている。分団長は第一のほ

か第三分団(井関)第三分団(岩倉・旦)の三つ。消防車はポンプ車が五台、持ち運びのできるポンプを積んだ車が三台。それにも増して、出動が早いのは近郷の消防団の目をみはるところ。サイレンが鳴り出して五分とたたないうちに一号車が出動する。

「団員の心構えがエエです。ノ。食事をするときも、風呂に入っているときも、いつでも出動できる気構えでおる。それぞれ自分の仕事をもちながらですからみんな大変です。」

毎月五日・二十日は機器具の点検、随時の出動訓練、操作訓練と仕事を放つて出ること多い。家族はもちろん職場の人た

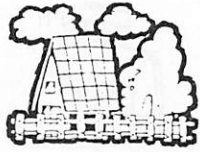
ちの理解も必要である。

「消防団員は町民の生命、財産を守るために奉仕します。しかし、それ以前に住民一人ひとりに徹してもらうことが一ばん大切です。これから防火の意識高揚につとめるとともに、消防体制の万全に、微力ながら努めたいと思いますので、ご支援をお願いします」とのこと。

本業は製材業の河村産業社長。防犯指導員も永年勤めた。謡曲、仕舞いは年が入り、おめでたい席では仕舞を演じることが多い。ことし五月には消防庁長官から永年勤続功労章と日本消防協会長績章を受章。

絵で見るわが町

(12月1日現在) () カッコ内は55年
世帯 2,228戸 (2,216戸)
人口 8,385人 (8,380人)



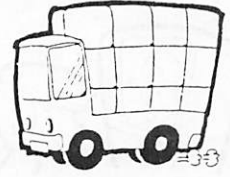
世帯構成
1世帯 3.76人(3.78人)



出生 年間64人(92人)
男31人 女33人



死亡 年間67人(77人)



転入 年間303人(333人)
転出 年間284人(302人)



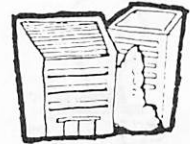
婚姻 年間88組(90組)



町職員 92人(91人)



教員 阿小 22人(21人)
井小 9人(9人) 阿中 17人(17人)



事業所 347(366)

お知らせ

煙突修理でお休み

ごみ焼却場、10月31日
町では老朽化した岡山焼却場の煙突補修工事のため1月10日(日)から31日(日)まで焼却場を閉鎖します。その間のごみ等の焼却は岡山ガレキ捨場で行いますので、係員の指示に従って持ち込んでください。ご協力をお願いします。

たこ作り講習会

申込みは一月七日まで

町子ども会育成連絡協議会と町教育委員会では、ことしまたこ作り講習会を開きます。日時、場所等はつぎのとおり。

▽日時 一月十日(日)午後一時から

時から

▽場所 町公民館二階大会議室

▽対象 小学四年生以上

▽申込み 一月七日(木)まで
材料はすべて教育委員会で準備しますので、小刀とタオル一枚を持参してください。変わった型のタコも作る予定です。ことしの親子たこあげ大会は二月七日(日)午後一時から千拓グラウンドで行います。

該当者は申請を
農業委員の選挙人名簿

町農業委員会では区長さんを通じて農業委員の選挙人名簿の定時登録申請を受けています。

資格は①一月一日現在で満二十歳以上②耕作面積が十アール以上③一年を通じて六十日以上

1月のメモ

- 1日 元旦 互礼会 (前11時)
 - 4日 役場ご用始め
 - 5日 消防出初式 (前9時)
 - 12日 育児相談 (後1時半)
 - 16日 献血 (前9時)
 - 19日 1歳6か月児健康診査 (後1時半)
 - 21日 交通事故相談 (前10時)
心配ごと相談 (前10時)
- (会場の記入のないのは役場)

公民館メモ

- 1日 元旦に集う会 (岡山霊廟前広場・前6時50分集合)
- 8日 洋裁教室 (前9時半)
- 10日 たこ作り講習会 (後1時)
- 12日 婦人学級 (前10時)
造花教室 (後1時)
- 13日 保存食教室 (前9時半)
- 14日 幼児学級 (前9時半)
- 15日 成人式 (前9時)
- 17日 親と子の本読みの会 (前10時)
- 19日 料理教室 (前9時半)
- 21日 おかし教室 (前9時半)
- 22日 洋裁教室 (前9時半)

今月の納税

- 町県民税
- 国民健康保険税

耕作に従事している：以上三つの要件を備えている人です。
なお、区長さんが農業委員会へ提出される期限が一月十三日(水)となっておりますので、それに間に合うようご提出願います。

一月五日に出初式

八時二十分にサイレン吹鳴
町消防団の出初式は一月五日午前九時から町役場前で行われます。

式後は消防ポンプ操法、鈴割鏡技、五色放水などあります。行事開始の八時二十分にサイレンを一分間鳴らします。火事と間違わないようにお知らせします。

善意はここに

(社会福祉協議会へ)
◇香典返し▽二十万円 鈴木彰さん(浜)は妻光子さんの▽十

慶弔録

出生(おすこやかに)

親の名	続柄子の名	月日	部落
古谷満夫	三男 篤史	12・3	恵比須
渡辺勝行	長女 祐子	12・5	前山
神原文彦	長男 彰仁	12・8	岩前
中谷義雄	長女 早智	12・9	東
黒瀬龍雄	長女 紀子	12・15	岩西前
田辺 治二	二女 頼子	12・20	岩西
婚姻(おしあわせに)			
氏名	旧姓	住所	
原田計之進		12・23	81 引野
田中セツノ		12・22	80 恵比須
井本 舛江		12・21	80 岡
窪田八千代		12・9	80 白松苑
竹代 キヌ		12・9	89 砂二
河崎 松雄		12・	58 沖の原
保田コテル		12・2	70 砂三
咲花 良美		12・1	30 河内

死亡(ご冥福を祈ります)

氏名	死亡月日	年齢	部落
坂野次文(福重) <td></td> <td></td> <td>厚狭郡楠町</td>			厚狭郡楠町
中戸茂盛			京子 浜
八木邦夫			光枝(河口) 豊浦郡豊北町
幸恵(高野)			南祝 山口市
藤富実昭			下関市
上田敏彦			野口 砂三
律子(井上)			宇部市
三嶋二三夫			浜
千津子(吾妻)			宇部市
松永幸雄			引野
真祐美(池田)			宇部市